

## 第 100 回国際協同組合デー・兵庫県記念大会 兵庫 JCC 宣言

本日、第 100 回国際協同組合デー・兵庫県記念大会を開催し、兵庫県内の生協、農協、漁協、森林組合の協同組合関係者が一堂に会し、心ひとつに協同組合運動のさらなる発展を誓う日を迎えました。

国際協同組合同盟（ICA）は、第 100 回国際協同組合デーのスローガンを「協同組合はよりよい社会を築きます」としました。世界の平和と安全が脅かされつつある今こそ、人と人が心から結びつき困難を乗り越えて行くことのできる協同組合の価値を発揮するときではないでしょうか。

ロシア軍によるウクライナ武力侵攻は多くの無辜（むこ）の市民を巻き込む侵略行為であり断じて容認できません。兵庫 JCC は、世界が一致して対話と外交による解決をはかり、一刻も早くウクライナの人々に平穏な暮らしが取り戻されることを心より願います。

国内では新型コロナウイルス感染症の発生から 2 年以上がたちましたが、未だ予断を許さない状況が続いています。長引くコロナ禍の影響に加えて不安定な国際情勢が追い打ちをかけ、食料をはじめ原油や生産資材の価格が高騰し、物価の上昇や農林水産業への深刻な打撃をもたらしています。

私たちを取り巻く環境問題も深刻さを増しています。地球温暖化の進行が巨大台風や豪雨災害など異常気象の要因と言われ、人間が自然環境や生態系を損ない続けてきた報いを受けているかのようにも感じられます。次の世代に美しい地球を引き継ぐために、協同の力で何ができるのか考え実践していかなければなりません。

兵庫 JCC においては、協同組合の父と呼ばれる賀川豊彦の理念を共有するそれぞれの団体が互いに連携して、兵庫の豊かな環境を守るため、生産と消費のつながりを大切にしたいエシカル消費の推進や、様々な地域課題の解決に貢献する協同組合人の育成に取り組んでいます。また、日本協同組合連携機構（JCA）を通して全国の事例を学びながら、さらなる連携強化に取り組んでいます。

私たち兵庫 JCC は、国連で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、協同組合がその重要な担い手の一つであることをあらためて認識し、ともに力を尽くし貢献することをここに宣言します。

2022年7月1日

兵庫県協同組合連絡協議会（兵庫 JCC）